

テーマ：『 知的な気付きや科学的な見方・考え方を高める生活科・理科学習 』

福岡市 小学校理科研究会

Tel. 092-831-5558

担当者： 真子 英孝



■実践内容:

福岡市小学校理科研究会では、第4回福岡市小学校理科教育研究大会を企画し、自然を探究する能力を育てるための「公開授業と実験講習会」を開催した。

- 公開授業(板書・発問・教材教具の活用・支援など、明日からの授業力の向上に生かす)
 - 1年生 「かげであそぼう」
 - 2年生 「ゴムでっぼうであそぼう」
 - 3年生 「ものの重さを調べよう」
 - 4年生 「わたしたちのからだを調べよう」
 - 5年生 「電磁石の性質」
 - 6年生 「水よう液の性質」
- 開会式
 - 会長及び教育委員会挨拶、基調提案(研究部長より本研究の主題について説明を聞く)
- 分科会
 - 公開授業に関する協議会(学年ごとに分科会を行い、協議の後、指導助言者の講話を聞く)
- 実験講習会
 - 各学年での講習(実験ブースを準備し、参加者がそれぞれのブースで教材・教具の講習を受ける)

■実践成果:

この大会は、福岡市の先生方が公開授業を参観することにより、学習指導の展開を構想できるようにするとともに、実験講習会を開催して明日からの授業に直ちに役立つ教材・教具を配布し、参加者全員の授業力を具体的な形で向上させようというねらいをもった理科教育研究大会であった。

このような活動を行ったことにより、会員及び参加者が、理科教育で問題視されている「学力低下」や「理科離れ」の現状を改善し、理科好きの子どもを育成したいという強い意志を高め、自分の所属校でさらに理科教育を推進していくと考える。

■実践ポイント:

- 会員及び参加者自身が理科の楽しさを味わい、各所属校に持ち帰ってその良さを広める。
- 指導者である教師自身がものづくりをすることにより、理科の楽しさを体験できる点が他の研究大会と異なっている。